

6月19日 (9:30-16:00)

日本咬合学会認定セミナーにあたって:

今年から本学会の認定セミナーは新しく変更され、丸山剛郎の咬合学セミナー前期の全容を1日に要約して講演されることになりました。しかし、丸山咬合学セミナー前期は合計110時間かけて行われたものです。それを二十分の一の5時間半で行うことは極めて困難です。チャレンジしてみましょう。

今年前期の丸山咬合学テーマと小テーマは下記のとおりです。これらに関して、1テーマを約30分づつポイントのみを講演しましょう。

丸山咬合学セミナーにあたって:

丸山咬合学は大阪大学教授時代の研究と臨床から生まれた“臨床生理咬合”と“全身健康咬合”の2大咬合理論の背景のもとに、丸山名誉教授自身が全国の日本咬合臨床研究所（東京、芦屋、札幌、和歌山、福岡センター）において年間千名以上の患者の咀嚼と全身健康咬合の診査・診断・治療や補綴治療を通じ、さらに臨床研究のもとに確立されました。元北海道大学医学部教授、人間性脳科学研究所所長、脳科学者澤口俊之先生との共同研究を北大医学部にて行ない、“丸山咬合療法により大脳前頭連合野、前頭眼窩皮質へのはたらきとして、‘脳の活性化、効率化、育成、若返り’、‘免疫系・感情系の改善’、がえられ、また、大脳運動連合野、運動野、小脳へのはたらきとして、‘身体・姿勢バランスの向上、体力増強、スポーツ能力向上’などの驚くべき結果“がえられ、丸山咬合医療のエビデンスベースが明らかになりました。

さて、これからの時代に歯科医はどうあればいいのでしょうか？ 21世紀の付加価値のある歯科医療とはなんなのでしょうか？ 人々の求める歯科医療を行わなければ、価値は認められません。机上の空論では患者は治せません、臨床実学なしでは、歯科医療はなしえませんが、歯科医院の繁栄はありません。患者の満足する臨床技術とスキル(知識→技能→熟練)もマスターしましょう。患者の尊敬する、オーラのある歯科医になりましょう。2011年前期の丸山咬合セミナーは明日からの臨床に役立つように、従来の内容とその視点を変えて、また、わたしの47年間にわたる補綴学者としての学問的裏付けと、補綴臨床家としての経験に基づいた丸山補綴医療をお教えるとともに、“より深く咬合を診て、考える”術をお教えし、さらに“オーラの出せる”術をお教えしましょう。

9:40~11:00

### 「丸山咬合医療の導入、‘かめているか’、‘愁訴がないか’その実態を知り、高度な歯科医療を行う」

1. 保険診療脱皮、自費率向上と歯科医院繁栄
2. 「一般診療の咀嚼・全身健康問診チャート」を学ぶ
3. 「一般診療の咀嚼・全身健康の診断チャート」を学ぶ
4. 咀嚼の異常による問題点、その診査と診断
5. 愁訴を生じる咬合の異常を知り、その診査と診断
6. 一般保険診療に丸山咬合医療を導入する

### 「咀嚼を理解し、歯科医療に生かし、歯科問題を解決し、かめる喜びを与えよう」

1. 一般歯科医療に咀嚼を歯科医療に生かす
2. 広義の咀嚼を完全に理解する
3. 咀嚼運動の異常がもたらす種々の問題点とその背景
4. 咀嚼運動と歯・咬合彎曲・歯列弓形態の関係
5. 異常咀嚼運動の咬合器とシロナソによる見方
6. 咀嚼運動の異常を生じる咬合の診査・診断と治療

### 「咀嚼と全身健康のための丸山咬合医療における種々の診査と診断をマスターしよう」

1. 咀嚼運動の観察、分析機器による診査・診断
2. 咀嚼運動の咬合器シミュレーション法
3. 咀嚼運動に関わる咬合の診査と診断
4. 全身健康チャートにおける全身健康の診査・診断
5. 全身の形態診査、全身の機能診査
6. 全身の健康に関わる咬合の診査と診断の方法

11:10~12:00

### 「新しい生理学的・審美的補綴設計を学ぼう—臨床生理咬合と全身健康咬合に立脚した—」

1. 咀嚼と全身健康を考えた一般補綴とは
2. 補綴設計の誤った物理的・幾何学的理論
3. インプラント補綴における正しい咬合理論
4. 問題の生じない一般補綴、インプラント補綴を学ぶ
5. 丸山咬合医療の補綴理論は生理学
6. 丸山補綴理論の全く新しい補綴設計

### 「総義歯・部分床義歯・インプラント補綴の新しい生理学的設計理念と人工歯配列、咬合面形態を学ぶ」

1. 丸山剛郎の新しい補綴設計理論
2. フリーウェイスペース、フリーウェイガイドとは
3. 正しい咀嚼運動のできる既製人工歯の配列
4. 全身健康のための既製人工歯の配列
5. インプラント補綴の咬合形態の与え方
6. 審美補綴の理論と臨床を学ぼう

13:00~14:30

### 「全身健康咬合を知り、愁訴の実態を知り、原因の咬合の診査・診断を学ぼう」

1. 一般歯科医療に全身健康咬合を生かす
2. 咬合異常による不定愁訴と背景
3. 全身健康をおかす咬合異常の種類
4. 丸山咬合医療はどのような愁訴に有効なのか？
5. 丸山咬合医療はなぜ全身健康に有効か
6. 丸山咬合医療の脳神経学によるエビデンス

### 「全身健康のための顎位是正治療を学ぼう」

1. 咬合修正治療の適応症、その原理と治療
2. 顎位是正治療の適応症、その原理と設計と治療
3. 顎偏位の実態と症状との関係
4. 顎位是正治療装置の装着における問題と患者対応
5. 顎位是正治療装置(MFA)の調整
6. 顎位是正治療における種々の難症例の症状と咬合異常

### 「全身健康咬合治療(難症例)をマスターし、新しい治療法(MOA)と審美顎矯正を学ぼう」

1. 全身健康の顎位是正治療はほとんど難症例
2. 難症例とはどのような症状と咬合異常か
3. 難症例の治療法の新しいMOAを学ぶ
4. 一般歯科医のできる歯列矯正のMOAを学ぶ
5. ‘顔のゆがみ’の診査・診断を学ぶ
6. 外科矯正なしでできる審美顎矯正を学ぼう

14:40~16:00

### 「咀嚼・全身健康のための咬合構成の実際をマスターしよう」

1. フルマウスコンストラクションの手順
2. 正常咀嚼・健康咬合のための咬合構成の設計
3. 正常咀嚼・全身健康のための新しい支台形成法
4. 咬合形態のバイトブロック法による決定法
5. 前歯審美補綴のためのシェルテック法
6. 咀嚼運動ワックスアップの丸山式咬合面作図
7. 咀嚼運動の丸山式ワックスアップ法
8. 完成ワックスアップの口腔内チェック法
9. 完成ワックスアップの修正法

### 「可撤式咀嚼補綴の製作と咀嚼体験により咀嚼と咬合の関係を知り、完成補綴の評価法を学ぶ」

1. 参加者の正常咀嚼のための咬合診断
2. 異常咀嚼の診断と咬合修正
3. 参加者の可撤式咀嚼装置の設計・作図
4. 可撤式咀嚼補綴を製作し、食事する
5. 咀嚼体験を通じて、咀嚼運動を知る
6. 異常咀嚼と咬合との関係を知り、修正治療を学ぶ

### 「顎関節症に強くなり、患者に安心をあたえよう、顎関節症の病態・原因、そして治療を学ぶ」

1. 顎関節症とは、歴史的変遷と種々の誤った考え
2. 全身健康咬合との関係
3. 顎関節症と咬合・咀嚼運動との関係
4. 顎関節の解剖、生理、病態、画像所見
5. 筋関節症、骨関節症、顎関節内部障害
6. 顎関節症来院患者の初診、診査、診断、治療対応